

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後デイサービスガリレオはかた			
○保護者評価実施期間	令和6年 10月20日		～	令和6年11月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数)	18名
○従業者評価実施期間	令和6年 10月20日		～	令和6年11月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 12月 5日			

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	満足度に関して、高い評価を頂きました。 何より児童が満足し、ガリレオの通所を楽しみにしていることが強みになっていると思います。	個人のニーズを大切にしつつ、課題に取り組んでいます。 時間をかけて、1つ1つ向き合うことで、すぐに評価が上がらなくても、短期、長期の成長が見られます。	人数制限などで、思うように入室出来ないお子様には大変申し訳なく思っています。 規定は守りつつ、療育に取り組んでいます。
2	プログラムが固定化されないよう工夫していることを評価していただいています。	新しい活動、継続する活動を意識し、プログラム組みを行っております。	今後も子どもたちが楽しんで取り組み、児童の成長や課題にあったプログラム組をしていきます。
3	全般的に高い評価をいただいています。	毎月のおたよりや、毎日の連絡帳、ブログやメール、お電話などのお子様の様子のお知らせなどで、出来るだけ安心していただけるよう工夫しています。	公認心理師の相談会を週1回開いています。 幅広いご相談に対応可能です。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故、緊急、防犯、感染症など、各マニュアルについては、策定されていますが、保護者様に説明不足の部分が、広く周知されていなかったことがアンケートからわかりました。	保護者様の目の行き届く場所に設置していなかったことが原因 と思われる。	保護者様の目の行き届く場所に設置するなどの工夫をしていきます。
2	保護者様の交流や保護者会の開催についてわからないというお答えが多くありました。	昨年2月にガリレオ喫茶を行い、事業所にて、保護者様の交流や相談会などをおこないました。 新しく入られたかた、ご出席できなかった方には、ご認識が薄かったと思われます。	早めの行事告知、内容などもお知らせしていきます。
3	災害時の訓練などについて、わからないというお答えが多く、放課後児童クラブや地域の他の子どもとの活動する機会についてもわからないというお答えが多くありました。	夏休みの防災センターでの訓練、12～1月に行う避難訓練を行っています。また、他事業所とのかわりについても、年間の中で、数度行いますが、お知らせなどでのインパクトが薄かったことが原因かと思われます。	早めの行事告知、内容などもお知らせしていきます。 また、取り組みについては、おたより等で発信していきます。

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービスガリレオはるかた

公表日 令和6年12月10日

利用児童数 19名

回収数 18件(兄弟児1件)

	チェック項目	はい				どちらともいえない		いいえ		ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	1		2					入所前のご見学で、室内のご説明をさせて頂いてございます。今後十分なスペース確保に努めます。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	11	1		6					引き続き適切な人員配置を維持します。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	1		1					引き続き、施設整備、環境設定をしていきます。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16			2					児童・支援員の感染予防に努め、安心・安全な生活空間を保持します。	
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	3		1				子どものやる気を上手く引き出しながら支援も仕かりしてくれている。	児童理解に関しては、今後も保護者様と内容を共有し、専門的支援に取り組みしていきます。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16	2		1					今後も支援プログラムと、支援内容をしっかりとお伝えしていきます。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	15	3	1						引き続き、個別支援の期間ごとの見直しをし、保護者様やご本人のニーズの変化に対応していきます。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	4	1	1					法改正により、個別支援計画書の支援欄が明確になっております。今後も保護者様やご本人様のニーズに合わせ、支援内容を設定していきます。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	4							引き続き、同内容の取り組みを行います。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18							楽しいイベントやお出かけがたくさん企画されている。子どもが喜んでいる。	引き続き、同内容の取り組みを行います。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5			2	11					今年度は、ガリレオ福岡さんと海の中道で交流会を行いました。お出かけ場所にて他事業所さんとの交流もありました。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	1								引き続き、同内容の取り組みを行います。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16			2						更新月、見直し時期にお声掛けさせて頂いています。引き続き、同内容の取り組みを行います。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	2	1	5						研修会のお知らせ配布、必要に応じて、家族支援を行っておりますので、ご相談などありましたらお知らせください。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	16	2						ちょっとした変化があった時すぐに伝えてくれたり良い所があった時は直接たくさん認めてくれたりするので、よく見てくださっているなと思います。悩みがある時はいつでもすぐに話を聞くので、その中で子どもに合うものを見つけて解決できるので、本当に有難いです。	引き続き、同内容の取り組みを行います。	
16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	4		1						引き続き、同内容の取り組みを行います。	
17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15	2	1							今後も共感的な支援が出来るよう研修や自己研鑽に努めます。	
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	3	1	9						昨年度は、家族交流、兄弟児交流の場として、ガリレオ喫茶を2月に開催しました。今年度も行う予定です。	
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14			3						文書で配布いたしましたしており、毎週金曜日に、公認心理士の相談受付もっております。是非ご利用ください。	
20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	2								引き続き、同内容の取り組みを行います。	
21 定期的に通信やホームページ、SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	14	1		3						引き続き、同内容の取り組みを行います。毎月のおたより、リタリコブログなどを行っています。	
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15			1	2					引き続き、各種マニュアルに基づき、対応していきます。今後も個人情報の取り扱いについては、十分に留意します。	
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	2	1	9				利用開始の頃とは内容が変わっていると思います。	各種マニュアルに基づき、対応していきます。変更はございませんが、ご質問については、ご対応させていただきます。	
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6			11						今年度も防犯センターでの体験型訓練に参加、事業所での避難訓練を実施します。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13			5						引き続き、同内容の取り組みを行います。
	26 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12			7						引き続き、同内容の取り組みを行います。
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	18									引き続き、安心して通所できる事業所であるよう取り組んでいきます。
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	18							いつも「楽しすぎる」「早くいきたい」とワクワクした様子で楽しく通ってくれるので安心してお願いいたします。	引き続き、児童の気持ちに寄り添い、無理なく楽しんで遊べるよう取り組んでいきます。	
	29 事業所の支援に満足していますか。	17	1						大満足です。	今後も、児童の成長を促し、楽しみながら安心して生活できるよう支援していきます。	

## 公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和6年12月10日			
放課後デイサービスガリレオはかた					
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0	個室を確保して、特性や活動に合わせて提供しています	今後も適切なスペースを確保しています
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0	指定基準をみたくしています	引き続き、適切な人員配置を維持します
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく最適化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	0	その都度、児童の様子に対応しています 活動の流れを掲示しています	引き続き、施設整備・環境設定をしていきます
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	毎日の清掃・消毒・洗濯などを行っています	引き続き、清潔で心地よい空間を提供していきます
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	必要があれば、カーテンや間仕切りでの空間を作っています	子どもが落ち着けるクールダウンのスペース作りをしています
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか。	4	0	半年ごとの目標設定、見直しをおこなっています	引き続き、同内容の取り組みを行います
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	評価表の公表、職員の共有を行い、業務改善に努めています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	ミーティングを毎日開いて把握・共有に努めています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	0	外部評価での結果を児童の療育や業務改善に役立てています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0	毎週1回の研修を行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	公表済です。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0	約半年ごとのアセスメント、個別支援計画の作成を行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0	児童の様子などを職員間で共有しています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	14 放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0	個別支援に明記された療育を日々の療育に取り入れています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	担当相談員、保護者、学校などの情報を共有しています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	ガイドラインに沿った作成をしています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	チームミーティングで立案しています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	児童にあった多数のプログラムを隔りなく月ごとの立案をしています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	児童に合わせて、個別療育、集団療育を組み合わせています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	毎日ミーティングを行って療育準備をしています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	終礼を行い、1日の振り返りを行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	毎日、日誌に記録しています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	約半年ごとの見直しを行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います

関係機関や保護者との連携	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	4	0	①自立支援と日常生活の充実のための活動 ②創作活動 ③地域交流の機会の提供 ④余暇の提供 の組み合わせを行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を育てるための支援を行っているか。	4	0	1日のスケジュールの中で、活動を選ぶ機会を設けています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	児発管・管理者が出席しています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	関係機関と連携しています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	0	学校との連携やトラブル発生時の連絡など行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	0	全部ではありませんが、相談員さんを通じての情報共有を行っています	引き続き、同内容の取り組みを行います
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	4	現段階で、対象児童がいません	引き続き、同内容の取り組みを行います
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	0	必要に応じて連携しています	引き続き、同内容の取り組みを行います
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	0	今年度は、ガリレオ福岡、他事業所さんと交流しました	引き続き、同内容の取り組みを行います
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	4	今後機会があれば、参加していきます	引き続き、同内容の取り組みを行います
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	連絡帳やメール、お電話、送迎時に行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0	公認心理師の相談会など、家族支援を行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	入所時にご説明しています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0	アセスメントを取って、作成しています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	0	入所時、おおよそ半年、誕生日の個別作成、見直しを行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	保護者様からのご相談には、出来る限り応じています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	0	昨年の2月にガリレオ喫茶を開き、交流会を行いました。今年度も行います。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	ご相談などは電話、メール、送迎時に対応しています。殆ど苦情はありません。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	月一回のおたより、スケジュール配布、ブログでの療育公開をしています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	ご契約の際、個人情報に関する同意書を提出していただいています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	ご家族様、お子様にあった情報伝達方法で行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	4	昨年度は地域のお祭り参加などありましたが、今年度はスケジュールが合いませんでした。次年度計画していきます。	引き続き、同内容の取り組みを行います
非常	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0	各種マニュアルを整備しています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	防災センターでの訓練、避難訓練を行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0	担当者会議や連絡帳などのツールから状況確認を行なっています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0	4	現段階で、アレルギー児童はいません。今後、必要があれば対応していきます。	引き続き、同内容の取り組みを行います

時 等 の 対 応	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0	避難訓練や防災訓練をおこなうと共に、児童の安全にかかわる注意事項を日々の療育の中で伝えていきます。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	職員のBLSプロバイダー研修など、救急法の取得なども行い、安全に努めています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	記録を残し共有しています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	研修会を行っています。	引き続き、同内容の取り組みを行います
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等アيسサービス計画に記載しているか。	4	0	基本、身体拘束は行いません。 児童に危険が及ぶ場合は、ご家族の同意のもと行います。	引き続き、同内容の取り組みを行います